



おぶせ

OBUSE TOWN
PUBLIC RELATIONS
MAGAZINE

Monthly
March
No.1015

3
2018



特集

まちづくりも私らしく P2
—— 小布施まちづくり委員会

情報HOTLINE P6

子ども教室通学合宿
脳のリフレッシュ教室交流会
分館対抗バドミントン大会

お知らせ P9

障がい者スポーツ大会出場者募集
家庭菜園利用者募集
優良景観建築物認定
フラワーハンギング制作講習会開催
ほか

暮らしの情報 / 戸籍の窓口 P14

Cover 延徳田んぼのコハクチョウ

空に向かって飛び立つコハクチョウ。延徳田んぼで冬を越しました。この日は50羽ほどが群れをなし、泥の中の稲の落穂などを食べていました。

カメラリポーター大内繁男さん(上町) 撮影(撮影日2月22日)



交流を考える部会

特集 まちづくりも私らしく

10周年のその先へー小布施まちづくり委員会

平成20年に発足した「小布施まちづくり委員会」。
町民がまちづくりを考える場です。
過去には、千曲川ハイウェイミュージアムの有効活用やコミュニティ・スクール
導入など、実現可能な提言と実践を続けてきました。
「自分らしく楽しみながら」歩み続けた10年。若い力が加わって軽やかに次の一步を踏み出します。



世界各国の料理を作り、味
わいながら親交を深める

2月18日、健康福祉センターの調理室には、笑い声があふれ、食欲をそえられるスパイスの香りが漂っています。まちづくり委員会交流を考える部会が開催した「タイ料理と本場の水餃子作りを楽しむ会」です。この日は40人ほどの参加者が、高橋カンラヤさん（松村）と中村桂子さん（雁田）からカニやエビを使ったタイのカレー料理「パッポンカリ」と中国の「水餃子」作りを教わり、食事をしながら会話を楽しみました。



高橋さんは「みんなで作って食べて、おいしい料理がもつ」とおっしゃいました。今日、農家になるために小布施に来た近藤由貴さんと仲良くなりました。ここに来るとみんなと友達になれます。人懐こい

笑顔がはじけます。

ネパール出身の峯村デビイさん（栗方丘）は交流を考える部会の会員の一人。「私は4年前にこの会でネパールカレーを作りました。ここでは、人がどんな風に考え、どんな暮らしをしているのか聞けるのでとても楽しいです。ここに集まる友達の生き方から多くを学びました。おかげで辛いことや悲しいことも乗り越えられました」と人と人のつながりの大切さを語ります。

交流を考える部会はさまざまな交流活動から楽しいまじの実現を考えています。部会長の芋川恵子さん（上町）は「夏のビアイベントや冬のも

ちつきなど、私たちが楽しいことを続けています。会員自身が楽しんでいけると、そこにひき込まれて仲間が増えていくのではないのでしょうか」と笑みをこぼしました。

対話を深めながら町の課題と向き合う6部会

小布施まちづくり委員会は平成20年に発足しました。町民の自主的・自立的な組織として小布施町とパートナーシップを締結。行政、議会とともに「まちづくり三輪車」の車輪の役目を担っています。「環境」「安全」「福祉」「共育」「定住促進」「交流」の6部会

が月に一度の会議やワークショップ、イベントなどを行っています。会員同士が対話を重ね、信頼関係を築きながら、町民が日々の暮らしの中で抱える課題の解決や、豊かな暮らしの実現を目指す場です。

定住促進を考える部会は平成27年9月から活動が始まりました。町への移住を希望する人にとっての大きな関心事の一つ「住まい」。町内にある空き家を活用して、より多くの人の希望をかなえることができるのか、移住コーディネーターや地域おこし協力隊員と一緒に議論を深めています。

福祉を考える部会では、い

つか迎える人生の最期に向けて自分の願いや家族へのメッセージを記す小布施オリジナルのエンディングノート作りを取り組んでいます。

安全を考える部会では、手作りが可能な防災グッズの試作を行ったほか、平成20年1月に「青パトの効果的な活用に関する提言」を行って以降、小学校の下校時に合わせ通学路を月1回巡回し、児童の安全を見守っています。

それぞれのテーマに関心のある人が集まり、合意形成を図りながら、実現可能な提言を行い、会員自らが行動を起こしてきました。



定住促進を考える部会



福祉を考える部会



安全を考える部会

小布施まちづくり委員会は、まちづくりに関心のある16歳以上の人であればどなたでも参加できます。委員会はテーマごとに分かれた部会と各部会長で構成する運営委員会で組織されています。（検討するテーマに応じ、部会は再編成されることもあります）

■問い合わせ 小布施まちづくり委員会事務局（企画政策課内）
☎026-214-9102



私たちの活動を紹介します

まちづくり委員会は小布施町が大好きな人ならどなたでも参加できます。国籍も年齢もさまざまな人が、互いを尊重し合いながら町への思いを実現できる場です。まちづくり委員会に参加している2人に、どのような思いで活動に参加しているのか聞きました。

工藤陽輔さんの場合

生ごみ減量と堆肥作りの活動を食育へ広げたい

環境を考える部会はワークショップや栗方丘小学校での土作りを通じて生ごみ減量と堆肥作りの普及活動を中心に行っていました。

私が部会に参加するようになったのも、農家になったのも前の環境部長で、2年前に早世した鈴木宏道君(清水)の存在が大きいです。鈴木君とは大学のラグビー部でともに汗を流しました。彼が就農してからは、私は勤めていた会社の休日を利用して小布施を訪れ、農作業を手伝って来ました。そして彼が取り組んでいた微生物の力を利用した農業に強くひかれ、農家になることを決心しました。

私は、農業や化学肥料を使わない野菜栽培のほか、果樹の減農薬、できれば無農薬栽培を実践したい。その方策の一つとして、植物ホルモンの働きを最大限に生かし上に枝を伸ばす、切り上げ剪定を行っていきま。木が元気に育つと、農薬を減らすことができると思います。農薬の回数を減らせば、農

家の負担も減りますし、空気も良くなり、健康に暮らせる町にもつながります。まずは自分が成功しないと説得力がないので、今は試行錯誤を続けている段階です。

環境部会には20代から70代の皆さんが参加しています。職業もさまざまで、いろいろな意見が出ます。会員の皆さんの意見に多くのことを気づかせてもらっています。

環境を考える部会 部長 工藤陽輔さん (東町)



くどう・ようすけ 静岡県出身。豊橋技術科学大学を卒業後、自動車排ガス触媒メーカー勤務。32歳で農家を志し、小布施町に移住。鈴木武夫さん(清水)の下で2年間の研修を終え、2017年4月に太陽のように明るい農園を目指し「ふぁーむ陽明」として独立。リンゴや桃、ブルーベリー、野菜を栽培。35歳。



環境を考える部会

高橋奏子さんの場合

子どもたちに食の大切さを伝えたい



共育を考える部会 高橋奏子さん (クリトピア)

たかはし・かなこ 中野西高校卒業後、長野県短期大学へ進学、生活科学科健康栄養専攻。2018年3月卒業。高校在学中にHLAB参加。17年7月から、第3次長野県食育推進計画の策定委員を務めた。20歳。

小さい頃から弟や妹の面倒を見るのが好きだったこともあり、子どもに関わる仕事がしたいと思っていました。高校1年生のときに栄養士という夢ができ、短大へと進学、今年の春から保育園で栄養士として働く予定です。

学校の体の仕組みや食事の栄養効果など、健康と栄養について学びました。所属したゼミは学外活動が活発で、長野県

これらの活動を続けるうちに、私は自分の思いを伝えることが好きなことに気がつきました。そして、HLABなどをきっかけに出会ったたくさんの人とのつながりを大切にしていきたいという思いも芽生えました。



共育を考える部会



所属ゼミの仲間と関わった「SWANプロジェクト」

Interview 小布施まちづくり委員会 会長 木下豊さん (飯田)



楽しみながら行動し続けることがまちづくりへとつながります

私たちは10年間、この町をどうしていこうかと考えてきました。議論を続け、考え続け、動き続ける。各部会が時にもがきながらも、より良い暮らしを目指して行動してきました。

これからは各部会が元気に活動していけるかどうか、が問われていると思います。まずは、会員自身が楽しむこと。その姿が新たな人を呼びます。人生経験を重ねてきた皆さんの知恵に、若い人の感性や勢いが加わることで各部会はより活気づくことでしよう。

20代から70代まで幅広い世代のメンバーが集い、行動する。これこそが小布施らしい姿だと信じています。

お知らせ

健康福祉

障がい者スポーツ大会の出場者を募集します

障がい者の皆さんの体力づくりと、社会活動への参加を目的に開催される「長野地区障がい者スポーツ大会」の出場者を募集します。

種目は左のとおりで、障がい別に13種目の個人競技と3種目の団体競技が行われ、パン食い競争などのレクリエーション競技や各種スポーツ教室なども開かれます。爽やかな季節にスポーツで汗を流しませんか。

申込資格 4月1日現在、12歳以上で障がい者手帳をお持ちの人
申込期限 4月20日(金)

■問い合わせ 健康福祉課福祉係
☎026-214-9108

実施種目

個人競技	
1500m走	砲丸投げ
100m走	フライングディスク
50m走	ジャベリックスロー
車いすスラローム	走り幅跳び
車いす100m	立ち幅跳び
ソフトボール投げ	マレットゴルフ
ハンドボール投げ	

団体競技	
ゲートボール	パン食い競争
200mリレー	風船送り
養老の滝レース	

スポーツ教室	
卓球	ポッチャ
フライングディスク	ボケネット
ストラックアウト	グラウンドゴルフ
フリーブロー (吹き矢)	

※申込者が少ない競技は、中止される場合があります

おいしい野菜を作りませんか ～家庭菜園利用者を募集～

広い空の下、トマトやキュウリなどあなたの好きな野菜を育ててみませんか。



場所 小布施町大字都住字六川沖

区画面積 1区画約100㎡

貸付料金 2,000円/年

貸付期間 4月～12月

貸付条件 永年性作物の作付け、営利目的での使用はできません。町内在住で農業を営んでいない人が対象です

申込期限 3月29日(土) (空きがあれば年間通じて募集)

その他 応募者多数の場合は抽選

■問い合わせ・申し込み

産業振興課農業振興係

☎026-214-9104

公衆衛生

犬を飼い始めたら登録と狂犬病予防注射を必ずしましょう

生後91日以上のすべての飼い犬は、狂犬病予防注射の接種と市町村への登録が義務づけられています。登録は生涯1回、予防注射は毎年必要です。

狂犬病予防注射と犬の登録方法

○集合注射を受ける場合

4月23日(土) ①9時～10時 旧丸都共撰所 ②10時30分～11時30分 役場駐車場

5月20日(土) 10時30分～11時30分 役場駐車場

料金 予防注射3500円、新規登録料3000円

その他 登録済の飼い主には案内

ハガキをお送りします。問診欄に記入の上、お持ちください。

○動物病院で注射を受ける場合

須高管内以外の病院で接種した場合は、接種証明書を健康福祉課住民係窓口へお持ちください。

料金 注射済票交付手数料550円、新規登録料3000円

その他 須高管内の動物病院で接種した場合、証明書を役場にお持ちいただく必要はありません

■問い合わせ 健康福祉課住民係
☎026-214-9109

2/17～21 子ども教室通学合宿

地域が見守る子どもの成長

子ども教室活動コースの小学4～6年生、22人が上松川コミュニティセンターで通学合宿を行いました。通学合宿とは子どもたちが主体となって炊事や掃除などを行い、寝泊りしながら学校に通うというもの。児童らは合宿の目標やスケジュールを自分たちで決め、協力しながら4泊5日を過ごしました。

最終日、保護者や地域ボランティアの皆さんを前に、児童は一人一人感想や感謝の言葉を述べて合宿を締めくくりました。社会教育委員の宮崎敏子さん(中町)は「上級生が思いやりを持って下級生と接している姿がたくさん見られました。皆さん日に日に成長していきまね」と児童をねぎらいました。

地域の皆さんや卒業生など多くのボランティアが今回も合宿を支えました。地域の大人が熱心に関わる子ども教室の活動は、全国的に高い評価を受けており、昨年12月には文部科学大臣表彰を受賞しました。

後輩の見本となるように頑張りました。調理の時、下級生にやるべきことを教えることができました。(栗が丘小5年 竹節権音君)



1_2日目の夜に行われた交流会。安財貴久男さん(東町)の話に耳を傾ける児童たち 2_夕食の後は全員で片付け。食器洗いのほか、部屋の片付けや掃除などみんなで分担して取り組んだ 3_鍋を使ってゆで卵の殻を簡単にむく方法を教える内山育子さん(羽場)。経験豊富な地域の皆さんから学ぶ場面が多いことも小布施町の通学合宿の特徴

3/11 分館対抗バドミントン大会

試合が終わればノーサイド



第60回分館対抗バドミントン大会が開催され、26分館が出場しました。今回から出場分館を六つの部に分け、リーグ戦で各部優勝を目指す方式に変更。力が拮抗した試合が続く、勝敗が決まるまで、必死にシャトルを追いかける選手に観客から声援や拍手が送られました。(各部成績上位分館は次のとおり。3部以下は優勝分館を掲載)

- | | |
|-----------|--------|
| 1部 優勝 伊勢町 | 準優勝 東町 |
| 2部 優勝 山王島 | 準優勝 六川 |
| 3部 中扇 | 4部 押羽 |
| 5部 中町 | 6部 北岡 |

2/23 脳のリフレッシュ教室交流会

楽しむことで脳が生き生き



町内13地区の脳のリフレッシュ教室参加者が集まり、交流会が開かれました。今回は地区の垣根を越えた仲間づくりを目的に開催。5、6人のグループに分かれ、各教室の活動や認知症予防のために心掛けていることなどを付箋に書き込み、発表しながら親睦を深めました。エイジングライフ研究所の高槻絹子さんは「今日を存分に楽しんでいる皆さんの姿が教室の成果を表しています。これからは、自ら教室活動を計画することにも挑戦しましょう。脳は使うほど生き生きします」と、会場いっぱい集まった120人余りの参加者に語り掛けました。

景観形成

優良な景観建築物を認定しました

町の魅力的な景観を創出している1軒の住宅を「優良な景観建築物等」として認定しました。

この認定制度は今回で9回目を迎えます。景観やまちづくりに対する意識の向上を願い、これからの町の景観に対する一つの道しるべになるように、また町民の皆さんのまちづくりの取り組みの一端を広く紹介できるように実施しています。

景観計画策定から10年余りが経過し、景観やまちづくりに対する意識も変化しています。より良い景観を次代へ引き継ぐため、今後の町が目指すべき方向を皆さんと一緒に考えていきます。

建設水道課都市計画係
026-214-9105

お問い合わせ
建設水道課都市計画係
026-214-9105

平成29年度認定「優良な景観建築物等」

島田正信さん住宅 (松村)



設計者 中山設計空間工房(小布施町)
 施行者 有限会社原建築(須坂市)
 講評 広域幹線道路北信濃くだもの街道からの路地に面した敷地に計画した2世帯住宅の切妻屋根の構成は、景観に配慮されており、潤いを与える空間となっている

景観形成

住まいづくり相談をご利用ください

建築物や工作物、屋外広告物等の新築や増築、改築の際に相談いただく「住まいづくり相談」を実施しています。

良好な景観へのアドバイスだけでなく、専門的な視点から快適な住まいのプランや設備などの情報提供も行っています。

なお、景観形成重点地区で建築物を建てる際は、必ず住まいづくり相談を受けてください。

相談日時 毎月第3㊿ 14時～

相談時間 30分(要事前予約)

持ち物(次の物がある場合、お持ちください)
 ○敷地の位置や周辺の状況がわかる見取り図(住宅地図等)
 ○敷地内の建築物や植栽(生け垣の樹種など)の予定位置を表示した配置図
 ○建築物の色彩が施され、露出する建築物の仕上げを記載した2面以上の立面図
 ○2方向以上から撮影し、敷地および周辺の様子(隣接する建物等)がわかる写真

お問い合わせ
建設水道課都市計画係
026-214-9105
メールでも相談を受け付けます
toshi@town.obuse.naganano.jp

うるおいのある美しいまちづくり助成を行っています
 良好な景観づくりのための経費の一部を助成しています。住宅等の建築物については、住まいづくり相談を受け、環境デザイン協力基準に適合していると認める建築物が対象です。
 また、既存の広告物の撤去や景観に配慮したものに変更する経費、住宅や事業所の道路に面した部分の生け垣づくりの経費の一部も助成しています。
 積極的に活用し、うるおいのある美しいまちづくりを進めましょう。
 ※詳しくは町ホームページをご覧ください



高齢者福祉

ダンスや歌で心軽やかに毎日を過ごしましょう

おおむね50歳以上の人を対象に介護予防教室を開催します。

○ダンスで脳元気教室

仲間とのダンスや民踊で脳も体も生き生き。終わった後のお茶会で、話に花を咲かせませんか。

時間 13時30分～15時
 参加費 1回200円

○チャレンジのど自慢教室
 仲間と歌ったり、おしゃべりをしたりフレッシュしませんか。

時間 13時～15時
 参加費 無料

お問い合わせ
地域包括支援センター
026-242-6680

ダンスで脳元気教室	チャレンジのど自慢教室
4月10日㊿	4月23日㊿
5月8日㊿	5月28日㊿
6月12日㊿	6月25日㊿
7月10日㊿	7月30日㊿
8月7日㊿	8月27日㊿
9月11日㊿	9月25日㊿
10月9日㊿	10月29日㊿
11月13日㊿	11月26日㊿
12月4日㊿	12月17日㊿
平成31年1月8日㊿	平成31年1月28日㊿
2月12日㊿	2月25日㊿
3月12日㊿	3月25日㊿

会場 健康福祉センター

フラワーハンギングバスケット制作講習会を開催します

小布施駅前から町中心部の道路沿いの街灯に設置するフラワーハンギングバスケットの制作講習会を開催します。



町を訪れた人を憩いと安らぎの空間でもてなしましょう。

日時 4月14日㊿ 9時～
 場所 おぶせフラワーセンター温室
 講師 桜井信子さん
 申込締切日 4月9日㊿
 その他 汚れても良い、作業しやすい服装でお越しください
 ■問い合わせ・申し込み
 建設水道課都市計画係
 ☎026-214-9105

火災予防

火災が起こりやすい時季です
 火の取り扱いに用心しましょう

春の特別火災予防運動を須高地区で実施します。これからの時季は、空気が乾燥し強い風の吹く日が多くなります。ちよつとした油断から短時間に大きな火災となることがあります。

特にたき火の開始末には注意してください。

春の特別火災予防運動実施期間
 4月17日㊿～23日㊿



畑で剪定枝のたき火をする場合
 ○事前に消防署小布施分署に届け出る(電話連絡も可)
 ○乾燥注意報等が出ているときや風の強い日はやめる
 ○水バケツ、消火器等を準備して消火に備える
 ○火を消すまで、その場を離れない
 ○再び燃え出さないよう完全に火が消えたことを確認する

お問い合わせ
須坂市消防署小布施分署
026-247-5901

子どもと高齢者の交通事故防止
 ～事故に遭わない、起こさない～

子どもと高齢者の事故防止を目的に「春の全国交通安全運動」を実施します。通学時や放課後の子どもたち、高齢者が安全に通行できるよう、思いやりを持った運転を心掛けましょう。

期間 4月6日㊿～15日㊿
 スローガン 「思いやり 乗せて信濃路 咲く笑顔」

○自宅や畑の木々が道路にはみ出していないですか
 自宅や畑を確認して、みんなが安全に通行できる道の維持にご協力をお願いします。
 ■問い合わせ
 建設水道課都市計画係
 ☎026-214-9105

まちとしょ テラソinformation



☎ 026-247-2747 / Fax 026-247-4504

開館時間 9:00 ~ 20:00

公式HPで最新情報をごいただけます

4月の休館日▶3日(火)、10日(火)、17日(火)、24日(火)

読書の記録を残しましょう

読んだ本を記録しておく「読書ノート」を作成しました。書名・著者名・読了日・評価・一言感想などが簡単に記録できます。記録しておくことで、もう一度読みたくなったときや、次に読む本に迷ったときのヒントになるかもしれませんし、あの時こんな本を読んでいたんだという気づきになるかもしれません。



「こども用」「大人用」を作成しました。「こども用」は50冊、「大人用」は100冊の作品が記録できます。

評価や一言感想などは自由に書いていただいて、オリジナルな読書の記録を残してみましょ。希望する人は、カウンターまでお申し出ください。無料でお渡しします。

「メアリーと秘密の王国」上映会を開催します

神秘の森を舞台に、平凡な少女と仲間たちが繰り広げる冒険を鮮やかな映像で描くアニメ。最新のCG技術を駆使して描かれる美しい自然の描写に息をのむとともに、友情や父娘の絆を描くストーリーが胸に迫ります。



日時 3月25日(土)
10:00 ~

場所 テラソ多目的室

4月のおはなし会

日時	内容
4月14日(土) 10:30 ~	お父さんの読み聞かせ会
4月20日(金) 15:30 ~	低学年のためのおはなし会
4月23日(日) 10:00 ~	絵本を楽しむ会 (お好きな絵本を持って気軽にご参加ください)
4月28日(土) 10:30 ~	おはなし会

今月の棚からひとつかみ

— テラソおすすめの本をご紹介します —

『チャーム・オブ・アイス』
レーナ・レハトライネン他 著 / 堀内都喜子 翻訳 / サンマーク出版



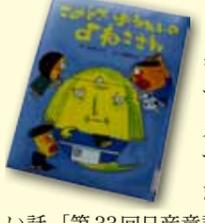
翻訳された堀内さんは、フィンランド大使館勤務でご両親は小布施町中町に在住。世界各国100人以上の選手、コーチ、振付師、審判が描く氷上の奇跡のすべて。

『現代感覚で楽しむ
水墨画画材と技法のヒント』
根岸嘉一郎 著 / 日貿出版社



水墨画創作のための手引き。多くの愛好家を指導しつつ、これからの墨の表現を追究し続ける著者が、多彩な画材と技法を実際の作品で詳細に解説。著者は小布施町上町出身。

『こめとぎゆうれいの
よねごさん』
えばたえり 作 / 小林ゆたか 絵 / BL出版



お話も絵もユニークでユーモラス。おもわず和んでしまうようなお話。「第33回日産童話と絵本のグランプリ」で2,177編の中から選ばれた童話の部大賞作。えばたさんは小布施町伊勢町出身。

『1ミリの後悔もない、
はずがない』
一木けい 著 / 新潮社



ひりひりと肌を刺す恋の記憶。出口の見えない家族関係。抑えきれない欲望と想いを描く心揺さぶる鮮烈なデビュー作。R-18文学賞読者賞受賞。



農業委員会だより

～小布施の大地に一番近い農家の皆さんへ～



香港方面へ海外視察を行いました 期間 2月6日～9日

ジェトロ香港

ジェトロ(JETRO/日本貿易振興機構)は日本の貿易の発展・拡大を支援する独立行政法人です。香港事務所で農林水産・食品コーディネーターの彦坂久美子さんから「香港の日本食品市場の動向と流通」について伺いました。テーマは「香港食品市場の新たな動き」「香港小売業および飲食業の特徴」「香港食品市場攻略のキーワード」。特に興味を感じたことを報告します。

○訪日香港人客数は2014年に1,341万人でしたが、2017年に2,869万人となり、調査を開始した1964年以降で最高値を記録しています。

○香港人は雪が好き、写真が好き、地元でない景色が好きで、複数回日本を訪問する人もいます。

○食に関しては、上半身を使う仕事(サービス業全般、特に頭を使う仕事)と、2分という短い時間さえ待てない性格から中食(テイクアウトやデリバリーサービス)を利用する人たちが多く、また健康食品やオーガニック食品も好まれています。食品工場の建設も年々増加しているそうです。

○地理的にアジアの主要都市まで4時間以内で行ける優位性があり、アジアを代表するハブ都市としての地位を確立しています。



○香港のリンゴ輸入額は中国が1位(34.4%)、アメリカが2位(26.4%)で日本は3位(13.5%)です。日本は輸入量では4.2%しか占めていませんので、より付加価値の高いリンゴが輸入されていると思われます。生食用が多く加工用はほとんどないそうです。

○ブドウの輸入額はチリ、オーストラリア、ペルー、アメリカ、南アフリカ、日本の順になっています。香港の人は大粒のブドウを好み、ブルーム(※)を嫌うので皮をむいて食べるそうです。

○果物だけでなく、食品全般に新鮮な物を好むので、産地直送ができればさらに日本食品の販売増につながるのではないかと思います。

※果皮表面の白い粉状のろう物質。熟した新鮮な果実に見られる

City super(ハーバーシティ店)、九龍城街市

City superは1996年に設立された高級スーパーで、香港市内に4店舗を展開しています。入口に数多くの果物を陳列していました。特に感じたのが価格の高さ。青森の「世界一」が1玉85香港ドル(1香港ドルは約14円)、熊本産のイチゴ「ひのしずく」が1パック108香港ドルでした。中流階級以上の人たちが購入するそうで、棚に陳列されたものはすべて売り切れるそうです。入口の片隅にわずかですが栗とクルミが陳列されていました。

九龍城街市は行政が設置した公設市場でコミュニティごと、市内76カ所にあり、政府や民間が管理しています。八百屋、魚屋、肉屋等が一カ所に集中し安くて新鮮な食品を販売しています。野菜、魚、果物は量り売りで、肉



City superの店内



九龍城街市

はむき出しでつるさされていました。

農地がほとんどない香港では農産物の生産はないため、生食用、加工食用を問わず香港市場での日本食品の需要は増大すると感じました。一方で、中国やアメリカ、オーストラリア、チリ等世界の国々との価格競争もあり大変ですが、日本にとってとても魅力のある市場だと感じました。

報告・農業委員 和田勝則(北岡)

有料広告

お墓のご相談会がはじまります

4月14日(土) 15日(日) 午前10時から午後5時

ひとまわりすると「お墓づくりのすべて」がわかります。

やすらぎお墓のやすらぎあん

中野店までのご案内 長野川合新田店までのご案内

中野 店/中野市新井人道下417-2 長野川合新田 店/長野市川合新田 804-2

お墓のこと、墓地のこと、まずはお電話ください。

0120-782-778 www.yasuragian.co.jp



上_フローラルガーデンとおぶせミュージアムのオープンを告げるポスター(平成4年)
左_おぶせミュージアム収集のため祭り屋台が巡行(平成4年10月4日)

今から25年前、「フローラルガーデンおぶせ」と「おぶせミュージアム・中島千波館」が、それぞれ開園・開館した1992(平成4)年秋のイベントテーマは、「おぶせ色に翔る」でした。10月4日の午前には、フローラルガ

小布施色に翔る



第48回

2013(平成25)年4月に開館した小布施町文書館の収蔵品や取り組みを紹介します。

ーデンおぶせの開園式が行われ、大勢の人が来園しました。この日の午後は、おぶせミュージアム・中島千波館に収蔵するため、中町、伊勢町、福原の祭り屋台が、小布施駅前から町内を巡行しました。江戸末期に造られ、大切に保存されてきた屋台は、地元の方々の手によって無事に屋台蔵へ収蔵されました。

学校・園だより

遊びも掃除も仲良く一緒に 放課後児童クラブ



「ただいま!」。放課後、元気な声が児童クラブの教室に響きます。ほとんどの子が友達と一緒に過ごす時間を楽しみにしています。部屋では宿題や将棋、花札などをして過ごし、グラウンドや体育館では、鬼ごっこやキックベース、バドミントンなどをして遊びます。家に帰る前には分担して、教室や廊下、トイレを掃除します。トイレ掃除は上の学年と下の学年の児童がペアになって行います。時にはいい加減に掃除をして、やり直しになることもあります。1年生から3年生までの低学年を中心に、放課後の時間をいろいろな学年の子どもたちが仲良く過ごしています。

安心して暮らせる社会に

小布施中学校3年 岩本 直也さん



後期人権学習で「識字学級」について学びました。識字学級は主に差別によって家が貧しく、学校に通うことができなかった人を対象に開かれた学校です。Kさんもその一人でした。Kさんは学校に行くことができず、長い間字を書くことができませんでした。そして識字学級に通い始めました。必死に字を覚えて、一字一字書けるようになっていきました。Kさんの字は力強いですが、差別によって奪われた字を取り戻そうと努力していました。努力が実ってついに字が書けるようになりました。Kさんは「夕やけがうつくしい」という作品で今まで何とも思わなかった夕やけが美しいと思えるようになったと言っています。これは字が書けるようになり、心が豊かになった証拠だと思います。Kさんの努力を思う

と、今こうして僕たちが当たり前のように学校に来れることがどんなに素晴らしく、ありがたいことなのか知ることができました。(中略)



今もなお、さまざまな人権問題に悩み、苦しんでいる人が多くいます。人が一度持った固定観念はなかなか変えられません。だからこそ僕たちの若い世代から「正しい知識」を身につけ、偏見などに流されずに広げていくことが一番大切だと思います。私たちの身近な差別を私たちが手でなくすことは可能です。一人一人の意識で必ず悲しい現実が変わります。「差別を許さない心」を忘れずに、少しずつ一人一人が安心して暮らせる社会にしていきたいです。(平成29年度人権同和教育の推進に関する入選作文。一部修正・省略)

一緒にDO!?

ヨガサークル「シャンティ」



※掲載希望のグループは、公民館までご連絡ください。

5月から9月までの公民館チャレンジ講座「やさしいヨガ教室」が終了し、新年度の講座が始まるまでの間もヨガを続けたいという声から立ち上がったサークルです。毎月2回、30人ほどの皆さんが体を動かしています。体が硬くても筋力に自信がなくても、ヨガが初めての人でも安心して始められます。年配の人でも大丈夫。全身のバランスを整えながらリラックスできる癒やしのヨガです。お気軽にいらしてください。

レッスン日時 第1、3金曜日 9時30分～10時30分
会場 公民館講堂
レッスン料 500円
連絡先 跡部 ☎090-6491-1328

美術館・おぶせロマン号

フリーパスを販売しています

町内の美術館など9カ所とおぶせロマン号を1年間利用できるフリーパスを販売しています。おぶせミュージアム・中島千波館ミュージアムカフェでの割引や粗品進呈などの特典もあり、大変お得なフリーパスです。

対象美術館 北斎館、高井鴻山記念館、おぶせミュージアム・中島千波館、歴史民俗資料館、フローラルガーデンおぶせ、日本のあかり博物館、古陶磁コレクション「了庵」、おぶせ藤岡牧夫美術館、岩松院

料金 大人3,000円、高校生1,500円

利用期間 購入日から1年間



おぶせロマン号

おぶせミュージアム・中島千波館

販売場所 対象美術館9館、公民館、まちとしょテラソ、文書館、小布施文化観光協会、ア・ラ・小布施、小布施オープンオアシス、町営松村駐車場、町営森の駐車場、北斎館横の入場券売場

■問い合わせ

教育委員会生涯学習係 ☎026-214-9111

有料広告

栗菓子

小布施本店 ☎247-2569

<https://chikundo.com>

おぶせのブッセ

おぶせ

Oh-Bouchée

竹風堂は
国産栗100%のご安心。

ふんわり、しっとり感のあるブッセ生地。栗あんを生かしたマロンペーストと甘酸っぱいブルーベリーをサンドしたものの二種。

5コ入 918円(税込) 各種詰合せあり

*マロンペーストは通年販売、ブルーベリーは季節限定販売です。

資源物の日曜回収の時間が7時から9時までに変わります

健康福祉課住民係
026-214-9109
3月までの冬期間、8時から10時まで実施していた資源物の日曜回収の回収時間が4月から、7時から9時までに変わります。時間を間違えないようお願いいたします。
4月の回収日
4月8日 7時〜9時



現地研修会「軽井沢の美術館を巡ろう」の参加者を募集します

公民館(教育委員会生涯学習係)
026-214-9111
軽井沢方面の厳選した美術館を巡ります。落葉松が芽吹く時季、豊かな自然の中でアートを楽しみませんか。
日時 4月26日 出発8時30分
帰着予定17時
目的地 軽井沢方面(千住博美術館・軽井沢現代美術館・ペイネ美術館ほかを予定)
集合場所 松村駐車場(車の場合)
小布施町役場駐車場(徒歩の場合)
講師 おぶせミュージアム・中島千波館学芸員 宮下真美

定員 25人(要申し込み・先着順)
参加料 無料(施設入館料、昼食代などは各自ご用意をお願いします)

家計調査を実施しています

企画政策課企画係
026-214-9102
県庁情報政策課統計室
026-235-7073
総務省では全国で抽出した地域を対象に家計調査を実施しています。この調査は国民の家計収入の実態を明らかにし、経済・社会政策に役立てるために行われるもので、平成35年まで、小布施町が調査対象となりました。現在、町内一部の地域を対象に調査準備のために調査員が訪問しています。調査へのご理解とご協力をお願いします。
調査期間 6か月
調査対象 小布施町全域(一度調査対象になった世帯は対象外です)

土地や建物など固定資産税の評価額が確認できます

総務課税務会計係
026-214-9103
期間中は固定資産課税台帳を無料で閲覧できます。
また、同期間に限り、土地・家屋価格等縦覧帳簿により、自分が所有する資産以外の土地や家屋の評価額等も縦覧することができます。

期間 4月2日〜5月1日(土日・祝日を除く)
閲覧・縦覧できる人 固定資産税の納税義務者または土地・家屋について賃借権などの権利を有する人や閲覧の委任を受けた人
持ち物 身分証明書(運転免許証、納税通知書など)、借地借家人は契約書など賃借関係が確認できる書類、委任状
その他 土地・家屋価格等縦覧帳簿はコピーできません

事業主の皆さん 各種退職金制度をご利用ください

勤労者退職金共済機構建設共長野県支部
026-228-7200
勤労者退職金共済機構中小企業退職金共済事業本部
03-6907-1234
建設現場で働く人のための退職金制度です。
事業主は、労働者の働いた日数に応じて掛け金を負担し、その労働者が建設業界で働くことを辞めたときに退職金を支払います。
加入できる事業主 建設業を営む人
対象となる労働者 建設業の現場で働く従業員
掛け金 月額310円
申込先 勤労者退職金共済機構建設共長野県支部
中小企業退職金制度
中小企業で働く人のための退職金

制度です。
事業主は、勤労者退職金共済機構と退職金共済契約を結び、月々の掛け金を納付し、従業員が退職すると退職金が支払われます。掛金助成や税法上の優遇など有利な特典があります。
申込先 独立行政法人勤労者退職金共済機構中小企業退職金共済事業本部

住民票等の不正取得に関する本人通知制度を実施します

住民票の写し等の不正取得が明らかになった場合に、取得された本人にその旨を通知する制度を4月1日から実施します。
この制度を実施することで、不正取得を抑制し、個人の権利と人権の侵害を防ぎます。

通知の対象となる証明書

住民票の写し、戸籍謄抄本等
通知する内容 証明書が取得された年月日、証明書の種類、枚数を書面にて郵送で通知します

問い合わせ 健康福祉課住民係
026-214-9109

忘れて 4月の納付
固定資産税 1期
納期限は 5月1日です

戸籍の窓口

※掲載は希望者のみ(敬称略)

結婚 お幸せに

下川亮介 横町
佐藤美智子 大阪府門真市
(関) 瑞恵 羽場
萩原純平 信濃町

死亡

ご冥福をお祈りします

荒井大輔 大島
米山明穂 上町
(小林) 香奈子 山王島
(神林) 裕太郎 駒ヶ根市
島田武彦 74 中央
山岸初枝 93 中扇
原マチ子 83 中条
大竹京子 87 上町
戸田政江 95 伊勢町

荒井サワ 大島
竹内英士 大島
関松治 山王島
久保田文夫 清水
芋川博三 横町
押羽 大島

ひとのうごき

3月1日現在 (前月比)
人口 男 5,336人 (-13)
女 5,707人 (-12)
合計 11,043人 (-25)
世帯 3,784世帯 (-4)

税に関する絵はがきコンクール 栗ガ丘小から4人入賞

(一社)長野法人会が主催した「税に関する絵はがきコンクール」に、応募のあった260作品の中から、栗ガ丘小学校の6年生4人の作品が長野法人会長賞などに選ばれました。入賞作品は来月以降、税のお知らせページなどで紹介していきます。



伊勢町モデルハウスオープン!

健康優良住宅&ZEH(ゼロエネルギーハウス)&制振住宅(地震の揺れを半減)です!!
地震に強い、あったかい、カッコイイなんて今ドキ当たり前と考えています。そこにプラスα「健康」を意識してみても、どうでしょうか。この伊勢町モデルには、ひとつの答えがあると思います。皆様のご来場をお待ちしております。

伊勢町分譲地内:敷地49坪、床面積30坪、他社流施工面積45坪
エアコン1台で冷暖房!事前予約制(水曜・祝日休館)

小布施「夢の家」株式会社イマイ企画

福原 216-14/TEL247-1101/FAX247-1102/www.obuseyumenoya.com

小布施子ども空手道教室
がんばる空手道 仲間大募集!!
~見学、体験、大歓迎!!~
道場訓
一、素直な少年になること
一、親や先輩を尊敬し、正しい言葉遣いをする
一、嫌なこと、苦しいことに負けず、自分から進んでやること
一、友達を信じ、みんな仲良くすること
一、無駄なく、真面目に練習と勉強に励むこと
会場 栗ガ丘小学校体育館 月会費 2,000円
稽古 毎週土曜日 pm2:00-3:00
お問い合わせ 090-2559-8679 氣動流 師範 池上まで

日・曜	行事名	時間	場所	ページ
1 日				
2 月	わかば保育園入園式 つすみ保育園入園式	9:30～ 10:20～	わかば保育園 つすみ保育園	
3 火	認定こども園栗ガ丘幼稚園入園式	10:00～	認定こども園栗ガ丘幼稚園	
4 水				
5 木	栗ガ丘小学校入学式 オレンジカフェくりんこ 小布施中学校入学式	10:00～ 13:30～ 14:00～	栗ガ丘小学校 健康福祉センター 小布施中学校	
6 金	春の全国交通安全運動 ～15日			9P
7 土				
8 日	資源物の日曜回収	7:00～9:00	生活支援ハウス駐車場	14P
9 月				
10 火	エンゼルランドセンター開所式 ダンスで脳元気教室	10:00～ 13:30～	エンゼルランドセンター 健康福祉センター	16P 9P
11 水				
12 木	運転免許特定任意(事前)講習会	18:30～	須坂警察署3階会議室	
13 金	エンゼルあそびの広場(0歳児)	9:45～	エンゼルランドセンター	
14 土	ハンギングバスケット制作講習会	9:00～	おぶせフラワーセンター	9P
15 日				
16 月				
17 火	エンゼルあそびの広場(1歳児) 春の特別火災予防運動 ～23日	9:45～	エンゼルランドセンター	9P
18 水	シルバー人材センター入会説明会	13:30～	桃源荘	
19 木	エンゼル自然の中で遊ぼう「お花見会」	9:45～	岩松院	
20 金	エンゼル手作りおもちゃの日 春季展「高井鴻山—時代を駆けた男」 ～7月3日	10:30～	エンゼルランドセンター 高井鴻山記念館	
21 土	境内アート小布施×苗市 ～22日		玄照寺	
22 日				
23 月	狂犬病予防注射 チャレンジのど自慢教室 歴史民俗資料館春のイベント ～5月31日	9:00～/10:30～ 13:00～	旧丸都共撰場/役場駐車場 健康福祉センター	7P 9P
24 火	エンゼルあそびの広場(2歳児) 春の企画展示「北斎ゆかりのまちから世界へ」 ～9月22日	9:45～	エンゼルランドセンター 文書館	
25 水				
26 木	現地研修会「軽井沢の美術館を巡ろう」 チャレンジ講座開講式	8:30～ 18:00～	軽井沢町方面 公民館講堂	14P 18P
27 金	エンゼル誕生会	10:30～	エンゼルランドセンター	
28 土				
29 日				
30 月				

有料広告

株式会社 見海造園

一級造園技能士・庭園アドバイザー

TEL:247-2887
FAX:247-5633

E-mail: obuse@niwahana.net

消毒・手入れ・工事等緊急の場合も対応します



庭の存在がライフスタイルを変える

庭木の手入れ・栗・果樹・高木の伐採までお任せください。その他何でもご相談ください!

庭園工事 茶庭・一般住宅庭園・修景工
設計・施工・管理

エクステリア工事 門扉・フェンス・カーポート

石工事 灯籠・石積み・墓石・記念碑
その他 消毒・各種門松・雪吊り・屋上緑化等

子どもは宝!再発見 おぶせ口頭詩プロジェクト

つぶやき

「ベイマックスみたい♪」

◆着替えの時、シャツのボタンを見て。

お姉ちゃん日和 / 3歳

おりやま・ゆうや H28.3.30生
折山 裕哉くん

「お誕生日おめでとう。これからニコニコ笑顔で元気に育ってね」
◎折山靖志◎美沙子(上町)より

わたなべ・ももは H28.3.24生
渡辺 桃羽ちゃん

「ももちゃん誕生日おめでとう♪今年もいっぱい遊ぼうね。元気な笑顔がありがとね!」
◎渡辺利之(東町)より

エンゼル通信

問い合わせ エンゼルランドセンター
☎026-247-2137



エンゼルランドセンターの
情報をご覧ください

臨時休館のお知らせ

館内エアコンのメンテナンスのため下記の期間、休館します。ご理解とご協力をお願いします。

臨時休館 4月6日(金)～9日(月)

4月のイベント

エンゼルランドセンター開所式

エンゼルランドセンターは、未就園や就学前のお子さんをお持ちの皆さんが、交流の輪を広げ、楽しんで子育てをしていけるよう支援しています。おじいちゃん、おばあちゃんもお孫さんとぜひお越しください。

開所式 4月10日(日) 受付9:45～

10:00～11:00
内容 道化師 ZUTA のパフォーマンスショー、年齢ごとのフリートーク



ZUTAさん

4月の各種相談

問い合わせ 各種相談 ☎026-247-3111

相談内容	日時	相談員	場所等
人権相談	4日(水) 12:30～14:30 ※電話、匿名でも可	人権擁護委員	北斎ホール 相談室 ☎内線545
心配ごと相談	3日(火)、17日(火) 13:00～15:00	民生児童委員	北斎ホール 事務室
行政相談	20日(金) 9:30～11:30	行政相談委員	北斎ホール 相談室
あったか介護談話室	16日(月) 13:30～15:30	介護支援専門員	健康福祉センター
乳幼児健康相談	4日(水) 9:30～11:30	保健師・栄養士 臨床心理士	健康福祉センター
住まいづくり相談	18日(水) 14:00～16:00 ※要予約	住まいづくり相談員	公民館2階 音楽室
結婚相談	毎週(火)・(水)・(木) 10:00～12:00 13:00～15:00	結婚専門相談員	公民館結婚 改善委員会室
ひきこもり・こころの健康相談	毎週(水)・(金) 10:00～16:00	臨床心理士	町民ギャラリー 2階相談室 ☎026-214-6651
法律相談	20日(金) 14:00～16:00	弁護士 ※要予約	北斎ホール 相談室

上下諏訪神社門灯籠を町宝に指定



押羽自治会所有の上下諏訪神社門灯籠を町文化財保護審議会の審議を経て、3月5日に小布施町宝に指定しました。

弘化2(1845)年に信濃の名工亀原和太四郎嘉博が制作したと推定され、町内に15基ほどある門灯籠の中でも、総ケヤキ造りで、大きさや彫刻が特に優れています。

現在も7年目に一度、御柱祭の際に建立され、地域の皆さんに大切に守られています。

Health 情報 みんなの健康ひろば

健診結果や体調のこと、食事など健康について気になることはありませんか。保健師と栄養士に何でもご相談ください。
■健康福祉課健康係 ☎026-214-9107

医療機関が医療機能の再編を進めています



急性期機能	信州医療センター、北信総合病院 長野市民病院等
在宅医療 回復期医療機能	新生病院
かかりつけ医機能	町内診療所

【町の中核医療施設である新生病院は以下の機能を強化します】
○かかりつけ医を介した入院の受け入れ強化
○在宅療養支援病院として、かかりつけ医と連携した、在宅医療と看取りの強化

これら2つの機能強化に対応するため、新生病院は4月から第2・第4土曜日は休診となります。通常外来は休診となりますが、町内診療所からの入院の応需、救急車の搬送受け入れ等の病院機能は高めまます。なお、高度で複雑な検査や処置は信州医療センターや北信総合病院等の急性期病院と連携し対応します。
■問い合わせ
新生病院(代表) ☎026-247-2033

乳幼児健康相談を活用ください



健康福祉センターで毎月1回、9:30～11:30の間、乳幼児健康相談を行っています。発育・発達や育児のこと、離乳食・幼児食のことなど保健師、栄養士、臨床心理士が相談をお受けします。日程は16ページの各種相談や小布施町乳幼児健診・子育て教室カレンダーをご覧ください。



子どもの健診

乳幼児の健康をチェックする健診を毎月行っています。子育ての相談もお受けしていますのでぜひご利用ください。

会場はいずれも健康福祉センターです。

健診	日時	対象
10・11カ月児健康診査	4月18日(水) 受付 13:00～13:15	平成29年5月～6月生まれ
3・4カ月児健康診査	4月25日(水) 受付 13:00～13:15	平成29年12月～30年1月生まれ
子育て教室「こっこ塾」(6・7カ月児)	4月26日(木) 受付 9:30～9:45	平成29年9月～10月生まれ

おぶせ自然暦 vol.72

four seasons in obuse

春の山にひっそり咲く「ヒメニラ」の花

ヒメニラは、早春の花「カタクリ」が咲く頃、同じような環境に咲くユリ科の多年生植物です。細長い2枚の葉の間から茎をのびし、1～3個の小さな花をつけます。雁田山にも生育していますが、花が小さくて目立たない上、夏には葉が枯れてしまうので、気付かれることはほとんどありません。ルーペで見ると、たまらなくかわいい花です。雌雄異株の植物で雄株と雌株があり、雄花と雌花がそれぞれの株に咲きます。案内人：清水照雄さん(栗ガ丘)



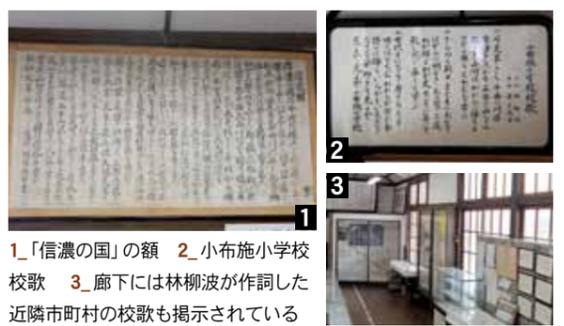
1_ヒメニラ。咲く花には白いものと紫があったものがある 2_カタクリの花とヒメニラ 3_雄花 4_雌花
撮影日：3月(清水さん提供写真) 撮影地：雁田山

歴民 コレクション

都住小学校の校舎を利用した歴史民俗資料館。1,400点余りの収蔵品からお勧めの展示品を紹介します。

NO.7 県歌・校歌の額

県歌「信濃の国」の額が、玄関に入った正面壁面に掲示されています。明治32年に誕生したこの歌は、昭和43年に県歌として制定され、平成30年度に50周年を迎えます。長野県民に愛され、広く歌われている「信濃の国」。年配の人は6番まで全て歌える人が多いそうです。林柳波作詞「小布施小学校校歌」の額が廊下西側に掲げられています。また「都住小学校校歌」



1_「信濃の国」の額 2_小布施小学校校歌 3_廊下には林柳波が作詞した近隣市町村の校歌も掲示されている
や「栗ガ丘小学校校歌」等も掲示されています。これらの校歌を歌って育った人にとっては懐かしい思い出がよみがえってくるのではないかと思います。案内人：川上三雄(歴史民俗資料館職員)

「チャレンジ講座」受講生募集

生涯学習「チャレンジ講座」を開講します。さまざまな教室で運動や趣味を楽しみませんか。

受講料
町内在住・勤務者 2,000円
町外者 3,000円
※教材費等を必要に応じ、お支払いいただく講座もあり
申込期限 4月26日(木) (開講後の申し込みも可能)
開講式
日時 4月26日(木) 18:00～
場所 公民館講堂
その他 各講座全10回
■問い合わせ・申し込み
公民館(教育委員会生涯学習係)
☎026-214-9111

講座名	講師	初回開講日時	開講曜日	備考
楽々手芸教室	佐々木友子さん	5月7日(月) 13:30～15:30	第1・3月曜日	材料費実費
コカリナ教室	関谷富士子さん	5月9日(水) 19:00～21:00	第2・4水曜日	コカリナ代 7,000円(予定)
脳トレ体操教室	山崎良子さん	5月10日(木) 13:45～14:45	第2・4木曜日	
太極舞教室※	藤澤佳子さん	5月11日(金) 13:30～14:30	第1・3金曜日	
やさしいフルーツ教室	西澤ふみよさん	5月11日(金) 19:30～20:30	第2・4金曜日	教材費300円 楽器、器材必要
お豆と野菜の料理教室	樋田れい子さん	5月14日(月) 11:00～13:00	第2・4月曜日	材料代 1回500円
パソコン教室※	関谷啓次さん	5月15日(火) 18:45～20:30	第2・4火曜日	テキスト代 約2,000円
初心者書道教室※	吉池久美子さん	5月17日(木) 19:00～20:30	第1・3木曜日	用具必要
やさしいヨガ教室※	跡部奈美さん	5月18日(金) 9:30～10:30	第1・3金曜日	ヨガマット必要
ヨガ教室(中級編)※	跡部奈美さん	5月18日(金) 10:45～11:35	第1・3金曜日	ヨガマット必要

※印の講座は初回と2回目以降の日程が変わります。注意してください



補助犬や障がいへの理解を深め

「補助犬の育成を応援する活動にも積極的に参加したいです」。授業の後、生徒たちは声を弾ませました。2月22日、小布施中1年生が耳や体が不自由な人の暮らしを助ける聴導犬や介助犬などの補助犬について学びました。この日、来校したのは上伊那郡宮田村の日本聴導犬協会から講師の矢澤さんら3人と補助犬3頭。補助犬の働きや訓練の様子が披露されました。

介助犬「げんき君」の手助けを体験した小淵秀人さんは「落とし物を一生懸命拾ってくれてうれしかったです」と顔をほころばせました。



小布施ならではのおもてなし

外国人観光客へのおもてなしを考えるシンポジウムが、2月25日に公民館講堂で開かれました。小布施まち創りクラスタが主催し50人余りが参加。前半は戸倉上山田温泉で旅館を営むタイラー・リンチさんが、外国人目線での理想の旅について講演し、後半は町民らが小布施ならではのおもてなしについて意見を交わしました。

井田ピムテープさん(クリトピア)は「外国人を案内した時、リンゴや栗畑など日常の風景が喜ばれることに驚きました」。内山英行さん(横町)は「獅子舞など伝統文化をPRすることも良いかもしれません」と話しました。



若者会議構想発表会

3月10日、第6回小布施若者会議の4つのプロジェクトが、4月からの実践に向けた構想を発表しました。「エコ・環境」プロジェクトは町内の公共施設を利用して、デザイン性の高い再生エネルギー発電や栗の皮やリンゴの枝を使ったバイオエネルギー活用の実践を提案。「観光」、「地域メディア」、「教育・福祉」プロジェクトも練り上げた事業の内容や具体的なスケジュールなどについて、集まった80人ほどの聴講者を前に発表しました。

また当日は、第5回若者会議の農業プロジェクト「My農家Box」の実践と成果についても報告されました。



左_産業廃棄物として処理している栗の皮から作ったペレット燃料を紹介する環境プロジェクトのメンバー 右_聴講した一般参加者との意見交換会がプロジェクトごとに行われた。「自分史作り」を提案した教育プロジェクトには「親の生き様を子どもが聞き取り文章にすることで、親子のつながりが深まるのでは」などの意見が聴講者から出された

編集後記

▼延徳田んぼのコハクチョウもすでに北へ向かい飛び立ちました。朝夕の日も長くなり、日に日に春の訪れを感じます。

初日に雪が降るほどの寒さの中行われた子ども教室の通学合宿。教室を卒業した中学生や社会人がお手伝いに訪れていました。彼らもさまざまな場面で地域の大人たちに支えられた記憶があるからこそ、後輩を優しく見守るのかもしれない。地域への感謝を持ち続ける先輩の姿は、合宿の楽しい思い出とともに、児童らの心に刻まれたことでしょう。(関口)

▼今月、ミス・パウル記念館が新生病院の東側に移設、再整備が完了し竣工式が行われました。2年前、教育委員会で文化財の担当として関わったこともあり、立派に再整備された記念館を拝見すると、感慨深い気持ちになりました。

ミス・パウル記念館と同じく、押羽の上下諏訪神社門灯籠も町宝に加わりました。先人の努力と熱意の詰まった町の「宝」。後世に受け継いでいく責任と覚悟を改めて感じています。(小橋)